



Cambridge IGCSE™ 科目紹介

物理 0625¹

このシラバスを選ぶ理由

Cambridge IGCSE Physics は、データの扱い、実践的な問題解決、科学的手法の活用といった幅広く応用できるスキル群を育成します。また、正確性・精密さへの配慮、客観性、誠実さ、探究心、主体性、独創性など、科学に必要な態度も育てます。

このプログラムは次のような学習者の育成を目指します：

- **自信のある学習者**：科学への興味を持ち、疑問を持ち、科学の言葉で自分の考えを伝えられる
- **責任ある学習者**：一人でも、他者と協働する場でも、体系的かつ安全に作業する
- **内省的な学習者**：経験から学び、個人・地域社会・環境に影響する科学的課題に関心をもつ
- **革新的な学習者**：初めての問題にも自信を持って創造的に取り組む
- **主体的に関わる学習者**：科学的スキルの習得に意欲的で、科学原理の実世界への応用に興味をもつ

シラバスの目的

この科目は、生徒が次の能力を身につけることを目指しています：

- 科学的知識および理論・実践についての理解を深める
- 実験技能（変数の扱い、安全な作業など）を発展させる
- 科学的データや証拠を使って問題を解決し、科学的方法の限界を議論できる
- 科学用語、表記、慣習を用いて明確かつ効果的にコミュニケーションできる
- 科学知識の応用が人々や環境に利益をもたらすことを理解する
- 科学を楽しみ、さらなる学習につながる関心を育てる

学習内容の概要

- | | | |
|---------------|----------|---------|
| 1. 運動・力・エネルギー | 2. 熱物理 | 3. 波 |
| 4. 電気と磁気 | 5. 原子核物理 | 6. 宇宙物理 |

評価目標

評価目標	配点 (%)
知識と理解	50
情報処理と問題解決	30
実験技能と探究	20
合計	100

授業としての学習時間

推奨される教師の指導を受けながら進める学習時間（授業時間）は 130 時間です。
※これはあくまで目安であり、学校や生徒の既習科目によって必要な時間は異なります。

試験時期

試験は 6 月 と 11 月 のシリーズで受験できます。

既習科目

本科目を履修する生徒には、Cambridge Lower Secondary Programme または同等の教育課程における、理科 (Science) の学習を終えていることが推奨されます。

次の段階の学習

次の段階で Cambridge International AS & A Level Physics (9702) を履修する学習者は、前の段階として本コースを履修することが推奨されます。